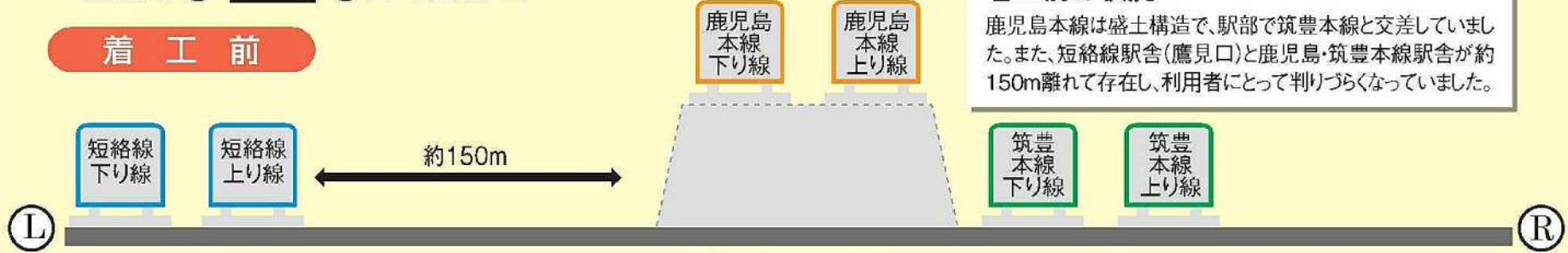


駅付近での鉄道の切り替え手順イメージ図

*上図の①↑↑②部の断面イメージ

着工前



着工前の状況

鹿児島本線は盛土構造で、駅部で筑豊本線と交差していました。また、短絡線駅舎(鷹見口)と鹿児島・筑豊本線駅舎が約150m離れて存在し、利用者にとって判りづらくなっていました。

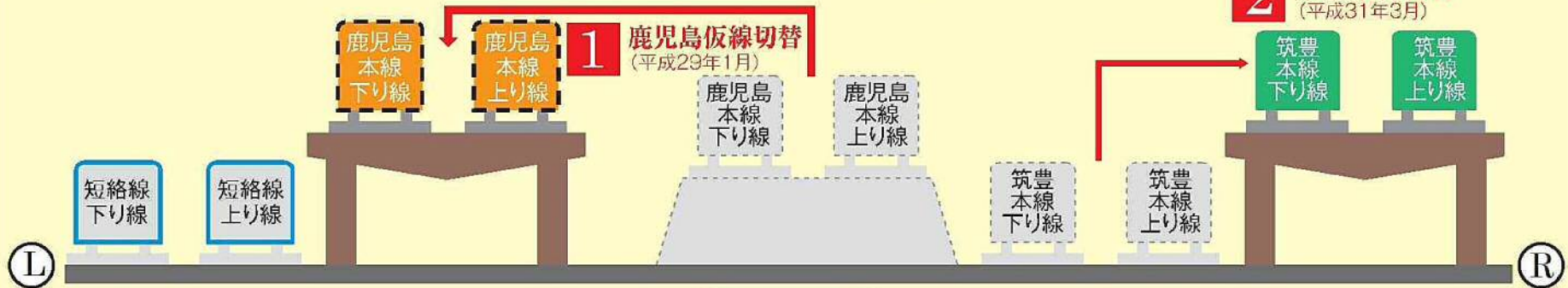
高架切替時

鹿児島本線

旧鹿児島本線と短絡線の間にあるスペースに高架橋(のちの短絡線)を建設し、鹿児島本線の仮線として使用しました。

筑豊本線

旧筑豊本線横に高架橋を建設して切り替えました。



完成時

短絡線

鹿児島本線が新線での運行を開始した後に短絡線を切り替えました。

鹿児島本線

移設した部分に鹿児島本線高架橋を建設し、仮線から切り替えました。

3 鹿児島本線切替完了 (令和3年1月)

4 短絡線切替完了 (令和4年3月)

